

岐阜県職員倫理憲章 郡上特別支援学校実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくため、下記のとおり郡上特別支援学校実行計画を定めます。

令和4年4月1日

1 法令を順守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 地方公務員法が定める守秘義務や情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を職員に徹底し、情報の適正な管理・取扱いに努めます。
- 会計処理については公費、私費ともに会計規則等に則り適正に処理します。
- 教育公務員としての自覚と責任を常にもち、公務、私生活を問わず、「県民の信頼」を裏切らないよう、「不祥事は絶対に起こさない」という強い信念で公務、私生活に励みます。
- 通勤途上や出張時は当然ながら、勤務時間外においても常に交通法規を順守し、無事故・無違反を徹底します。
- 「個人情報に関するチェック」「不祥事を根絶するためのチェック」を定期的実施するとともに、研修会等を行い職員の資質向上に努めます。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 県費予算の執行のみならず、学校徴収金の経理にあたっては、「公費・私費負担区分等ガイドライン」を遵守し、全ての事案に対して常に公平・公正に対応するとともに関連法規等に照らして審査し、公正な学校運営に努めます。
- 事務用品の有効活用や在庫管理を徹底するとともに、コピー機の両面、縮小の機能を活用して用紙の削減に努めます。
- 職員の時間管理意識の徹底や管理職員による組織マネジメント、学校内での工夫提案による業務の効率化を図る等により、多忙化解消、時間外勤務の縮減に努めます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の習得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧な業務を進めます。

【取組事項】

- 業務に関連した研修会等に積極的に参加し、専門的能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。
- 質の高い教育を実施するため、新聞やインターネット等から職務に関する情報の収集を積極的に行い、その情報を職員間で共有し、先進的かつ効果的な教育の執行に努めます。
- 教育委員会等のホームページを随時点検し、教育現場の実態や問題点、県民のニーズや意向を十分に把握したうえで情報提供に努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 危機管理対応について、全職員に周知徹底を行い、あらゆる危機に対し、学校の組織として対応できるように努めます。
- 特別支援学校の教育環境や活動における危険についての職員研修を実施し、全職員が危険予見や危険回避の力を一層高め、事故防止に努めます。
- 様々な情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により、問題の発生を未然に防止するよう努めます。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、緊急連絡網等の活用により全職員への情報伝達を行い、校長の統一的な指揮のもと、迅速に正確な情報収集・報告・分析や、応急対策に努め、被害の拡大や二次災害の防止及び再発防止にあたります。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 毎月開催する各種の会議や打ち合わせなどで業務の進行状況等について職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由で建設的な議論を行います。
- 上司が適切な判断ができるよう、その情報が良い悪いにかかわらず、すべての情報を速やかに報告するよう意識改革に努めます。
- 管理職員は、職員の日頃の考えや悩み等の把握に努めるとともに、気安く意見具申できる雰囲気を作り、意欲的な実践ができる環境を整備します。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 職員が積極的に地域活動等（地元の消防団や自治会等の地域活動、ボランティア活動等）に参加するよう奨励し、参加することにより得た経験を日々の教育活動にフィードバックします。
- 環境にやさしい物品の購入やマイバッグの持参等に心がけ、常日頃から環境問題に関心を持ち、率先して環境保全運動に取り組みます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 学校ホームページやマスコミなどあらゆる広報媒体を活用し、教育目標の達成に向けた各種の取り組みなど、当校の動向に関する情報を県民に適時・的確に提供します。
- 学校運営協議会を年3回開催するほか、PTAの総会、役員会や保護者懇談会等において、県民や保護者の意見・提言を拝聴し、学校運営に活かします。